

ちよだニャンとなる会



神田神保町に突然、現れた子猫のこうちゃん

神田小川町の住民が見つけた子猫は、真夏の炎天下、ガリガリに痩せノミと寄生虫にたかられて重度の脱水状態でした。神田神保町の店舗裏でトラップイン。動物病院で治療後、家族に迎えられ、こうちゃんと命名。今は幸せに暮らしています。



無人となった居住ビルから猫を救出

千代田区内の居住ビルで孤独死10日余り。通報で現場に入った警察が猫に気づき、警察から保健所、保健所からニャンとなる会に相談が寄せられ、ゴミ屋敷の中から三毛猫めいちゃんを確保。今はコナちゃんと新しい名前が付けられ、愛情深いご夫妻と幸せに暮らし、手厚くケアと健康管理されています。

人と動物を包括的に支援する仕組みが必要

千代田区では25年前(2000年)から議会全会一致で「飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費助成事業」が始まり、行政とボランティアが連携協働してTNR(捕獲・手術・元の場所へ戻す)を実施。その後、都市化が進むなかで、手術後の猫を元の場所に戻すのではなく、保護して譲渡する活動へと変わっていきました。近年、増えているのは、猫・犬などのペットについての相談です。ひとり暮らしあるいはふたり暮らしでも、高齢、認知症、病気、障害、入院、入所、死亡などでペットの飼育を続けられなくなることがあります。相談者は、ケアマネジャー、ヘルパー、社会福祉協議会、成年後見センター、警察、親族、友人、本人などさまざまです。過剰な頭数の猫・犬を飼育して適正に飼育できなくなる「多頭飼育崩壊」も発生しています。飼い主を失ったペットについては、行政の福祉部門と動物部門と

NPOなどの非営利法人が連携協働して対応する仕組みが必要です。猫・犬を引き取り、新しい飼い主を探して譲渡するためには、動物を保護する施設も必要。ちよだニャンとなる会では、2018年に保護猫ホーム秋葉原、2022年に保護猫ホーム神田神保町の2施設をクラウドファンディングで寄付を集めるなどで開設しました。保護施設を維持・管理するためには家賃、光熱費、水道費、ケージ、フード、トイレ砂などの消耗品費、保護猫たちの医療費等、ランニングコストがかかります。千代田区の助成とふるさと納税(保護猫応援)、企業・団体・個人からの寄付・寄贈によってちよだニャンとなる会は活動を続けていますが、物価高騰が私たちの活動をも直撃しました。みなさまからのさらなるご支援をどうかよろしくお願いいたします。詳細は、6～8ページをご覧ください。

🐱 幸せになったよ 🐱

千代田区内で保護、譲渡された猫たち

千代田保健所、管轄の警察、当会に寄せられた相談に応じて、私たちは動物を引き取っています。高齢・傷病のいわゆる「地域猫」、遺棄されたとみられる動物、飼い主の高齢・認知症・病氣・障害・入院・入所・死亡で行き場を失ったペット、不適切な「多頭飼育崩壊」など。

引き取った猫たちは、動物病院で医療を受け、退院後はちよだニャンとなる会が運営する

「保護猫ホーム神田神保町」「保護猫ホーム秋葉原」または姉妹団体の東京都人と動物のきずな福祉協会が運営する「東京シェルターシェアリング神田神保町」に入所。

ケアと医療で健康状態を安定させつつ社会化を進めるとともに、譲渡先を見つけ、アドバイス&サポートして、「終生の家族」にお届けしています。

マーガレットちゃん



たんぽぽちゃん

麹町・10数年に及ぶ未手術の放し飼いの多頭飼育

麹町の居住ビルで未手術の放し飼いの多頭飼育が行われ、保健所とニャンとなる会が住民と話し合い、7年前に去勢・不妊手術を実施。2023年6月当主の死と配偶者の転居をきっかけに保健所に相談が寄せられ、残された推定8歳の猫たちを引き取ることに。マーガレットちゃん(写真左)とたんぽぽちゃんはシェルターに入所。マーガレットちゃんは同年秋に、たんぽぽちゃんは翌年5月にそれぞれ終生の家族に迎えられました。

ブックちゃん



神田神保町・高齢・負傷のブックちゃん

2021年5月神保町の住民から保健所に相談が寄せられ、職員とニャンとなる会が保護。ブックちゃん、男の子、推定10歳、猫エイズウイルス陽性。シェルターの隔離部屋で過ごし、昨年12月中旬「終生の家族」に迎えられました。

クロちゃん

神田神保町・「明大通り」も渡った地域猫クロちゃん

昨年1月保健所に相談が寄せられ、車に轢かれる危険があるため、神保町の警察の独身寮跡地で保護。女の子、推定10歳過ぎ。クロちゃんは、威嚇激しく本気パンチもありましたが、動物愛護精神の高い区内のご家族に迎えていただきました。



シロちゃん

神田・高齢・衰弱の「地域猫」シロちゃん

鍛冶町の居住ビルに高齢・衰弱の白猫が現われたとの相談を受け、保健所が保護して動物病院へ。退院後はシェルターで過ごしていましたが、近隣の家族から「最期までわが家に」との申し出があり、迎えていただきました。

追悼



お華はん

番町・高齢の飼い主さんが倒れて保護されたお華はん

2022年6月番町のマンションで独居・高齢の飼い主さんが救急搬送されて入院しました。4日後かかりつけの動物病院に電話して「お華はんが病院のベッドの下にいるから迎えにきて」と言ったことから、猫が部屋に残されているのでは、と院長が気づき、私たちに連絡。親族立ち会いのもと猫を確保しました。その後、飼い主さんが高齢者施設に入所となり、お華はんは神田神保町のホームとシェルターで余生を過ごすことになったのです。飼い主さんが息子さんたちの付き添いでお華はんの面会に来たことも。それから1年半後の12月お華はんは動物病院で最期を迎えました。享年17歳。



お華はんの部屋



Himeちゃん

神田駿河台・負傷の「地域猫」 姫ちゃん

駿河台の太田姫稲荷神社で複数の人たちから食べ物を与えられていた、いわゆる「地域猫」が負傷との相談を受け、2023年10月に猫を保護して動物病院へ。入院・治療後は神保町のホームで過ごし、区内で勤務する人に迎えられました。Himeちゃんと命名。



しずくちゃん

秋葉原・警察のお世話になった 仮称「ピーボ」ちゃん

昨年6月秋葉原駅から近い公園でキャリアバッグに入った猫が置かれ、万世橋警察が収容。遺失物として当会がホームで預かりました。遺棄とみられ、飼い主は現れず、3か月後に家族を募集して譲渡。今は「しずくちゃん」となって、幸せに暮らしています。



シロちゃん

神田・両親が亡くなり、 飼い猫と障害のある息子が残されて…

神田駅近くの居住ビルで高齢の両親が相次いで亡くなり、発達障害と精神病の中年の息子が残されました。「飼い猫のシロちゃんを世話する人がいない」とヘルパーから当会に相談。その後、息子さんが救急搬送されたのをきっかけに福祉の部署が介入することとなり、猫のシロちゃんは当会が引き取り、神保町のホームに。シロちゃんは今、新しい家族と幸せに暮らしています。



ナギちゃん

神田・在勤者とニャンとなる会が 連携協働してトラップ

昨年4月神田北乗物町の在勤者より「子猫が現われた」との相談。捕獲器を貸し出して捕獲方法をアドバイス。1か月半かけて捕まえてくれました。生後7、8か月だった仮称のりちゃんは人に馴れるまで半年間シェルターに滞在。今はナギちゃんと名づけられ、床暖めぬくの生活を送っています。



るりちゃん

霞が関・高齢・腎不全の黒猫さんも 家族の一員に

霞が関の公開空地で保護された仮称・霞ちゃんは女の子、推定10歳。慢性腎不全があり、神保町ホームで最期まで余生を送る見通しでしたが、「わが家にぜひ」とお声がかかり、お家に迎えられました。新しいお名前はるりちゃん。



パレスちゃん

大手町・雨に濡れて悲惨な姿だった 長毛猫のパレスちゃん

昨年、大規模再開発の進むオフィス街で「長毛の猫がいる」「早く保護してあげて」との相談が相次いで寄せられ、長毛猫を保護。遺棄されたものとみられます。シェルターに収容。パレスちゃんは在勤者に迎えられ、今はのびのび幸せに暮らしています。



追悼



キュウちゃん

秋葉原・警察からの相談で動物病院へ救急搬送したキュウちゃん

昨年6月万世橋警察から相談を受け、瀕死の猫を動物病院に救急搬送しました。仮称キュウちゃんは、去勢手術済み（耳先V字カットあり）、推定12歳、いわゆる地域猫。重度の高血圧で脳の血管が圧迫され脳卒中のような症状。目も見えず耳も聞こえていないようでした。酸素、降圧剤の投与で一時は持ち直しましたが、たびたび痙攣発作を起こすなど症状は一進一退。キュウちゃんが苦痛を感じている様子はなく、シェルターに移してQOLを維持しつつ見守っていたのですが、退院がかなわないまま眠るように息を引き取りました。





ようこそ！ちよだ猫まつりへ
猫の王子のコスプレをするボランティア。

猫も人も笑顔 昨年のちよだ猫まつり2024振り返り♪

特定非営利活動法人ちよだニャンとなる会と、
一般社団法人東京都人と動物のきずな福祉協会が主催、
千代田区が共催する普及啓発チャリティイベント
「ちよだ猫まつり2024」は、2月17日(土)・18日(日)に
例年通り千代田区役所1階・4階で開催され、大盛況でした。



千代田区役所の前には開場を待つ
長蛇の列。



赤坂動物病院 医療ディレクター、
ねこ医学会(JSFM)会長の
石田卓夫先生がご登壇。
ドクター石田の熱血授業
「猫のウイルス感染症」。



新潟動物ネットワーク(NDN)セレクトの
アニマルウエルフェア&
エシカルな食品が並び
アースフレンドリーミニマルシェ。



特設ステージでは、赤坂動物病院 院長の
柴内晶子獣医師による
「ちよだ猫まつりにワンちゃんがやってくる！」
ボランティアさんが愛犬と一緒に参加して
デモンストレーション。



会場が熱気に包まれる
むぎ(猫)ちゃん、山田稔明さん、近藤研二さんの
「すべての猫に捧げる～チャリティライブ」♪



小学生対象の「獣医さんになりたい～こどもたちの職業体験」。
荻谷動物病院グループ 常務取締役顧問 白井活光獣医師の
ワークショップです。
こどもたちが白衣を着てカルテを作り動物(ぬいぐるみ)の
診療を体験します。
さあ急患！手術着への早や着替え競争も。



会場にヴァイオリン、ピアノ、
ハープの美しい音色が
響きました♪



春風亭百栄師匠の「猫落語」も
人気を呼んでいます。
猫落語をきっかけに落語ファン
になったという人も。



猫も高齢化が進むとともにがんの発症例が増えています。
公益財団法人日本小動物がんセンター長、
小林哲也・獣医師の講演「ねこのがんを知る」。



「ボランティアサミット」では、
隣接する文京区で活動するぶんねこの会、
新宿区で活動する一般社団法人42825(よつやねこ)、
ちよだニャンとなる会が
現状と課題についてトークセッション。



猫モチーフの可愛い猫雑貨がいっぱいの
「ニャンダフルマーケット」はいつも大賑わい。



猫を保護して譲渡する団体がチャリティグッズを
販売しつつ普及啓発活動を行なうボランティアブース。
もりねこ、ぶんねこの会、42825(よつやねこ)、
むさしの地域猫の会などが出展。



純毛100%を使い分け、
飼い主さんや猫ちゃんが
使えるものを製作する
「羊毛フェルトKSH」。



町田尚子さんの絵本
『どすこいみいちゃんパンやさん』の
世界が繰り広げられる会場では、
『なまめのないねこ』など、
町田さんの絵本を販売。



「魔女の手仕事」のブースでは、
ひとりひとり個性のあるあみねこさん
が何頭も「譲渡」されました。



企業のCSRとして定期的にシェルターで
ボランティア活動を行なっている
J.P.モルガンの社員のみなさん
(ネイビーのTシャツ着用)は、
ちよだ猫まつりのボランティアにも参加。



ちよだニャンとなる会と
東京都人と動物のきずな福祉協会の
チャリティグッズを販売する公式ブースも
ボランティアの笑顔いっぱい。



こどもワークショップ

こどもワークショップでは、こどもたちがマットの上でのびのび～。
おはなしおんがく会も、
保護者のみなさんも子どもたちも夢中でした♪



バルーンで飾られた
こどもワークショップ。
ミニねこチャームをつくろう、
ぬりえ、レザークラフトなど、
材料費無料でお土産付き。
みなさんワクワクで
楽しんでいました♪

保護猫のフォスターになってください!

自分では飼ってあげることにはできないけれど、
フォスタープランに参加することで、保護猫たちをサポートできます。

ちよだニャンとなる会が運営する「保護猫ホーム神田神保町」と「保護猫ホーム秋葉原」、姉妹団体の東京都人と動物のきずな福祉協会が運営する「東京シェルターシェアリング神田神保町」には、千代田区で保護されて動物病院で医療を受け、施設に入所してそのまま長期滞在となっている保護猫たちがいます。高齢・病気・障害・社会化が困難…などの理由で家族を見つけるのが難しい猫たちです。家族は見つからなくても、せっかくレスキューされた

命、穏やかな余生を送らせてあげたい。

現在、ホームあるいはシェルターで長期滞在となっているのは下記の保護猫たちです。お心にとまったら、QRコードからフォスタープランのページで詳細をご覧ください、保護猫たちをサポートしてください。メールまたは電話でも受け付けておりますので、右下(7頁)のお問い合わせ先にご連絡ください。フォスタープランにご参加の方にはそれぞれの猫ちゃんのカードとご報告をお送りします。

保護猫ホーム



ステラちゃん

鍛冶町/♀/15歳
元地域猫だったがコロナ禍で放浪。月1回関節の痛みを抑える注射を打っています。



キッテちゃん

東京駅丸の内/♀/15歳
東京駅舎の工事期に保護。右の眼球を手術で摘出、その後もさまざまな症状への対症療法が必要。



正助ちゃん

紀尾井町/♂/12歳
元地域猫。一番町から麴町大通りを渡って清水谷公園まで移動、車に轢かれる危険があるため保護。攻撃性はないが人馴れ困難。



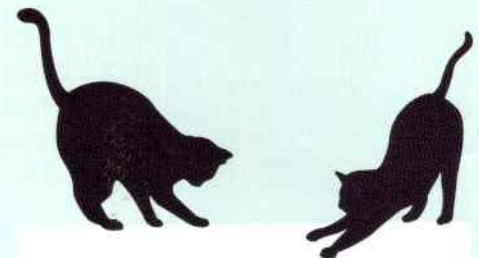
グリザベラちゃん

日比谷公園/♀/16歳
元地域猫。真冬の公園で全身状態が悪化して保護。腎不全で皮下点滴を継続。



太郎ちゃん

富士見/♂/15歳
区営の高齢者住宅の住民が見守る「地域猫」だった。高齢者が負傷で猫を世話できなくなったため保護。ウイルス性鼻気管炎の慢性的症状、軽度の心疾患、重度の歯周病、猫エイズウイルス陽性。



フォスタープランの詳細は
こちらのQRコードから



東京シェルター



雨美(うみ)ちゃん

神田東松下町/♀/13歳
全身状態が悪かったため住民が保護。片方の腎臓委縮。全抜歯を含む歯科処置を受けた。治療を継続している。



ガブリエルちゃん

神田駿河台/♂/9歳
太田姫稲荷神社と明大前通りを行き来して危険だった。激しい威嚇・攻撃がみられ、社会化中。

※プロフィールは、保護地域/性別/推定年齢/特徴

ちよだニャンとなる会を支える方法 賛助会員、寄付、遺贈で未来を共に築く

賛助会員になって支援する

賛助会員

年会費 1口 3,000円

賛助会員としてご参加いただくことで、定期的に猫たちへの支援が続けられ、私たちの活動がより強力に、広がりを持って展開されます。あなたのご支援が、医療を必要とする猫たちに届き、健康と命を支える力となります。ニュースレターやイベント情報をお届けし、活動の成果を直接感じていただけます。あなたの温かいご支援が、猫たちの未来を切り拓く力になります。

※お支払い方法は、クレジットカードまたは振込からお選びいただけます。

マンスリーサポートで継続的なご支援

毎月の支援が、猫たちの未来を変える力となります。当会のホームページから、クレジットカードで定期的にご支援いただける「マンスリーサポート」にぜひご参加ください。このサポートは、病気で苦しむ老猫や医療が必要な保護猫たちにとって、命を守るための欠かせない支えとなります。

ご寄付

当会では、いつでもご希望の金額でご支援いただける「ご寄付」を受け付けています。寄付金は、保護猫たちの医療費や生活支援、施設運営に使用されます。ご寄付いただくことで、困難な状況にある猫たちに必要な治療や支援を提供することができます。クレジットカードによる支援は、オンラインで簡単にお手続きいただけます。また、振込もできますので、どちらの方法でもご支援が可能です。

会費・寄付の振込先

■三菱UFJ銀行 麹町支店（普通）0402742

■ゆうちょ銀行

・ゆうちょ銀行の口座間でお振り込みの場合

【記号】11380【番号】21972821（普通）

・ゆうちょ銀行に他の金融機関からお振り込みの場合

【店番】138（イチサンハチ）（普通）2197282

フォスタープラン

「保護猫を家族に迎えたいけれど、一緒に暮らすのは難しい」と感じているあなたへ。ちよだニャンとなる会のフォスタープランに参加することで、ホームやシェルターで暮らす猫たちに温かい支援を届けることができます。物理的に一緒に暮らすことが難しくても、心から支えることで、猫たちに新たな希望を与えることができるのです。あなたの愛が、彼らの命をつなげる大きな力になります。

左ページ(6ページ)のQRコードから、お申込みおよびご支援いただけます。フォスタープランへのご支援は、クレジットカードで毎月3,000円からご参加いただけます。お振込みをご希望の方は、下記の振込口座をご利用いただき、メールまたは電話で支援する猫をお知らせください。

※契約はいつでも解除可能です。

遺贈寄付

大切なご家族やご自身の遺志を、動物たちの幸せな未来へとつなげたいとお考えの方が増えています。遺贈寄付に関するご相談は、お問い合わせフォームまたはメールかお電話でご連絡ください。当会では、エバーグリーン税理士法人与連携し、専門的なアドバイスを提供しております。ご相談内容は、プライバシーに十分配慮し、守秘義務を遵守して対応いたしますので、どうぞ安心してご相談ください。



口座名義は、いずれも

「特定非営利活動法人 ちよだニャンとなる会」
(トクビ)チヨダニャンナルカイです。

クレジットカードでもご支援いただけます。
こちらのQRコードからアクセスできます。



TEL 070-8957-5840

HP <https://www.chiyoda-nyan.org>

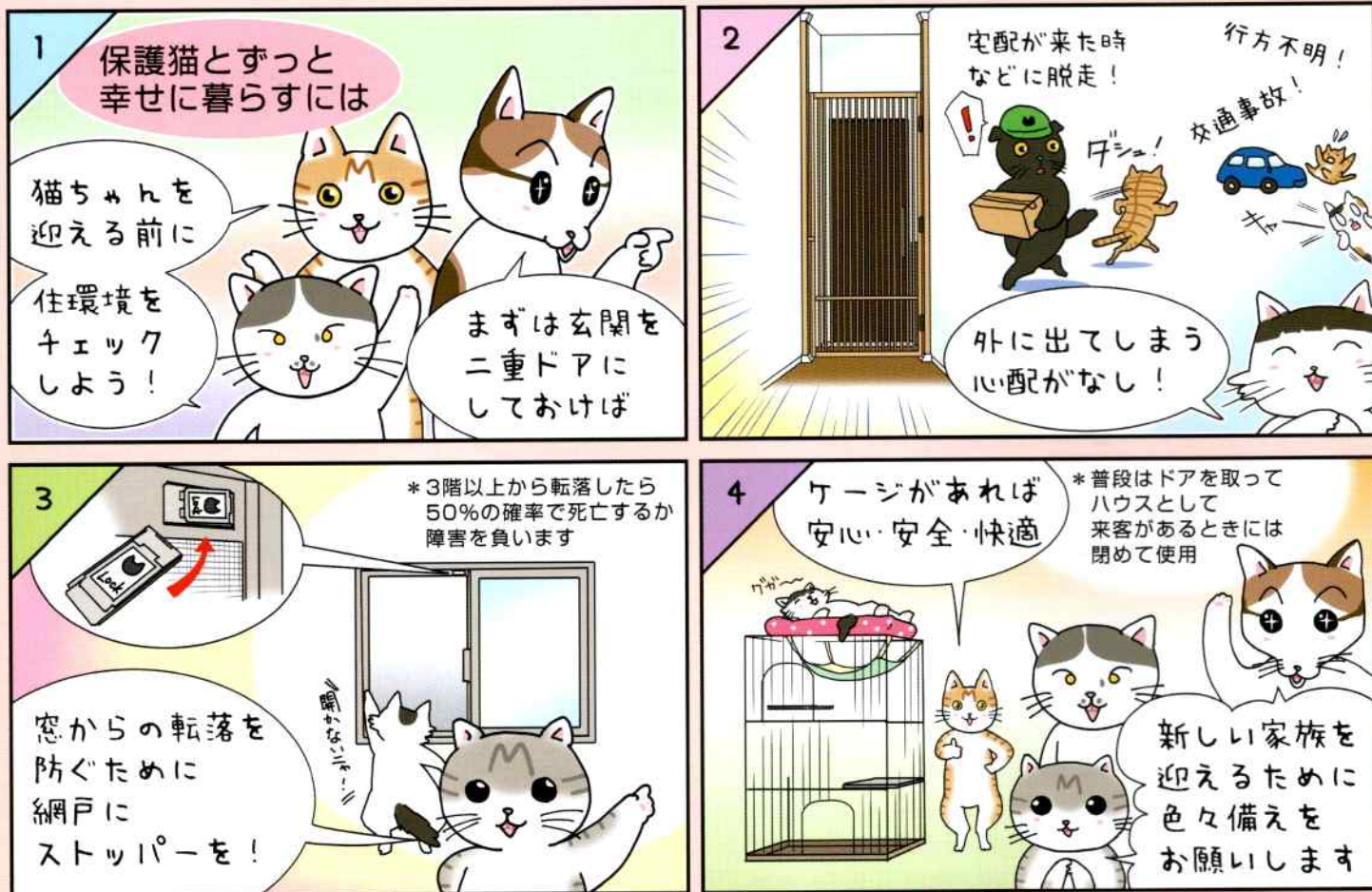
MAIL info@chiyoda-nyan.org

Facebook <https://www.facebook.com/chiyoda.nyan>



じむきょくびより

ちよだニャンとなる会事務局で暮らす猫の事務局員——あんずちゃん、ユニちゃん、くるみちゃん、モモちゃん、メイちゃんの日々を描きます。



漫画・鳥飼規世

多彩なご支援方法のご案内

猫たちを保護して病気や怪我を治療し、譲渡先を見つける活動にご支援ください。どうぞよろしくお願いします。

千代田区ふるさと納税

ちよだニャンとなる会オリジナルの「チャリティコーヒースセット」、保護猫ホームに掲示する「応援ネームプレート」から返礼品をお選びいただけます。税金控除をご利用いただけます。



※ご支援いただいた寄付は、千代田区とちよだニャンとなる会の両方でそれぞれ活用されます。

Amazon欲しいもののリスト

シェルターには様々な経緯で保護された猫たちが家族を探しながら過ごしています。終生の家族が見つかるまでの間、猫たちにできるだけ快適に安心して過ごしてもらえるように、様々な年齢や体調の猫に応じたフード、ペットシート・猫砂の消耗品等、皆さまからの継続的なご支援をいただけると助かります。

Amazon欲しいもののリスト



公益社団法人アニマル・ドネーション

当会は厳しい審査を通過し2024年12月よりアニマル・ドネーションの認定団体に選ばれました。アニマル・ドネーションが特定公益増進法人のひとつである「公益社団法人」のため、個人様・企業様は寄付金の優遇税制対象となります。



アニマル・ドネーション



お買い物が保護猫たちを応援する一步に！
「快適すぎて動けなくなる魔法のソファ」

yogibo
SOCIALGOOD



Yogibo公式オンラインストアにて、購入時にちよだニャンとなる会専用「SOCIALGOODクーポン」クーポンコードを入力していただくと、皆さんの支払い金額の5%が広告費としてちよだニャンとなる会に支払われます。

クーポンコード CHYD オンラインストア <https://bit.ly/44TMxIj>

ご購入者様の割引にはなりませんが、皆さんのお買い物が保護猫たちを応援する一步に繋がります。ご購入の際はぜひSOCIALGOODクーポンの入力をよろしくお願いします。

